教育學術新聞

教育学術新聞

平成３１年４月１７日（水曜日）

中教審生涯学習分科会

分科会長に明石千葉敬愛短大学長

第10期の検討課題を審議

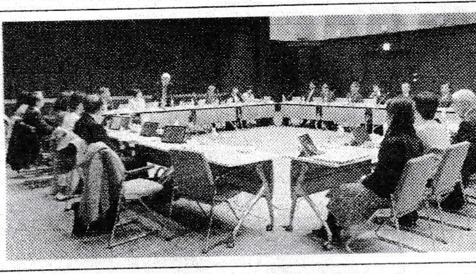
中央教育審議会の生涯学習分科会は4月12日、文部科学省において第101回の会合を開催した。第10期の初会合で、新たに同分科会の分科会長の選任が行われ、第10期の審議事項について検討された＝写真。

分科会長の選任では、明石要一千葉敬愛短期大学学長・千葉大学名誉教授が分科会長に選出され、菊川律子放送大学特任教授（福岡学習センター所長）・九州電力株式会社取締役が副分科会長に選ばれた。

続いて、第9期同分科会の審議状況の報告があった。第9期における審議実績は次の通り。

(1)人口減少時代の新しい地域づくりに向けた社会教育の振興方策について

昨年3月、「人口減少時代の新しい地域づくりに向けた社会教育の振興方策について」諮問があり、同分科会において必要な具体的方策について審議を行った。「公立社会教育施設の所管の在り方等に関するワーキンググループ」において、集中的に審議を行い、6月に論点整理を取りまとめ、これを受け、同分科会においても議論を行い、7月に「公立社会教育施設の所管の在り方等に関する生涯学習分科会における審議のまとめ」を取りまとめた。その後、中教審総会、同分科会での更なる審議を経て、昨年12月に答申。答申においては、新たな時代の社会教育の方向性として「開かれ、つながる社会教育」を提示し、今後の社会教育の展開に当たっては、①学びの場への多くの地域住民の主体的な参画を得ることと②学習者のニーズや様々な課題に対応するため、社会教育行政担当部局と首長部局、学校、NPO、企業等の多様な主体との一層の連携・協働を図ることと③様々な取組を企画・実施するため、専門性ある人材の活躍を促進することが重要であるとした。また、社会教育施設の在り方として、①学習と活動の拠点のみならず、住民主体の地域づくりの拠点としての役割も



の上で、②地方公共団体の長が公立社会教育施設を所管できることとする特例については、社会教育の適切な実施の確保に関する制度的担保が行われることを条件に、可とすべきとした。

(2)第3期教育振興基本計画に盛り込むべき事項について

「第3期教育振興基本計画」が昨年6月に閣議決定された。同分科会では、教育振興基本計画に盛り込むべき事項について審議を行い、第3期計画には今後の教育政策に関する基本的な方針の一つとして、「生涯学び、活躍できる環境を整える」ことが盛り込まれ、今後5年間の教育政策の目標と施策群の中に、「家庭・地域の教育力の向上、学校との連携・協働の推進」、「人生100年時代を見据えた生涯学習の推進」、「人々の暮らしの向上と社会の持続的発展のための学びの推進」、「職業に必要な知識やスキルを生涯を通じて身につけるための社会人の学び直しの推進」、「障害者の生涯学習の推進」等が盛り込まれた。

(3)文部科学省認定社会通信教育

文部科学大臣は、学校又は一般社団法人若しくは一般財団法人の行う通信教育で社会教育上奨励すべきものについて、社会教育法等に基づき認定を行っている。同分科会では、2課程の認定、1課程の廃止を行った。

それらを踏まえ、第10期では次の通りの検討課題について審議していく見通しである。

▽人生100年時代を迎えるに当たり、生涯学習・社会教育が果たす役割について

▽地域や社会における課題の解決に向けた取組を行う民間団体や人材の育成方策について

▽高齢者をはじめとした地域住民に活動への参画を促すための方策について

▽家庭・地域の教育力の向上、学校との連携・協働の推進について

▽「人口減少時代の新しい地域づくりに向けた社会教育の振興方策について（答申）」で示された事項のフォローアップについて

【第10期中教審生涯学習分科会委員】

（委員8名）▽〔分科会長〕明石要一千葉敬愛短期大学学長、千葉大学名誉教授▽〔副分科会長〕菊川律子放送大学特任教授（福岡学習センター所長）、九州電力株式会社取締役▽今村久美認定特定非営利活動法人カタリバ代表理事▽牛尾奈緒美明治大学副学長・教授▽清原慶子三鷹市長、三鷹まちづくり総合研究所所長、全国市長会副会長▽中野留美岡山県浅口市教育委員会教育長▽萩原なつ子立教大学社会学部教授、特定非営利活動法人日本NPOセンター代表理事▽東川勝哉公益社団法人日本PTA全国協議会会長

（臨時委員12名）▽秋生修一郎東京都足立区地域のちから推進部長▽大久保幸夫株式会社リクルートワークス研究所所長▽澤野由紀子聖心女子大学文学部教育学科教授、日本生涯教育学会前会長▽篠原文也政治解説者、ジャーナリスト▽関福生愛媛県新居浜市教育委員会生涯学習センター所長、新居浜生涯学習大学学長▽高倉明日本労働組合総連合会副会長、全日本自動車産業労働組合総連合会会長▽福田益和学校法人福田学園理事長▽牧野篤東京大学大学院教育学研究科教授▽宮城潤那覇市若狭公民館館長、特定非営利活動法人地域サポートわかさ理事兼事務局長▽山本健慈一般社団法人国立大学協会専務理事▽山本仁志鳥取県教育委員会教育長▽横尾俊彦佐賀県多久市長